

総務教育常任委員会資料

(平成22年12月15日)

〔 件 名 〕

- ・ 関西における県内就職の支援について 【関西本部】 . . . 1
- ・ 吉本興業と連携した情報発信「いったテェナー！鳥取県」の
スタートについて 【関西本部】 . . . 2
- ・ 商工団体等と連携した関西圏における販路開拓の取り組みについて
【関西本部】 . . . 3
- ・ 平成22年度「県庁カイゼン発表会」の開催について
【業務効率推進課】 . . . 4

総 務 部

関西における県内就職の支援について

平成22年12月15日
関西本部

関西本部では、(財)ふるさと鳥取県定住機構等と連携し、厳しい就職状況の中、県内へのUターンを増加させるため、関西地区各大学の就職担当者をはじめ、県内出身の大学生に県内の企業・求人情報等を周知するための取り組みを実施し、就職支援と県内企業の人材確保を図っている。

1 県内企業と関西圏大学関係者との就職情報交換会（新規）

県内企業及び進出企業の人事担当の方々と関西圏各大学の就職担当（キャリアセンター）の方々との求人・就職活動等についての意見交換を通じて県内企業等への就職促進を図る。

- ・期 日 平成22年10月27日（水）
- ・場 所 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー
- ・内 容 ○企業を知ってもらうタイム
○大学を知ってもらうタイム
- ・参加者数 県内企業 35社 大学 26大学

2 企業ガイダンス等の実施

○とっとり・しまね企業ガイダンス（H21年度～）

- ・期 日 平成22年12月4日（土）
- ・場 所 大阪国際会議場 3階「イベントホール」
- ・企 業 51社（鳥取県内19社 島根県内13社 両県に事業所がある企業19社）
- ・参加者 315名（鳥取県：172名 島根県：100名 その他：43名）

○鳥取県IJUターンBIG相談会（H22年度第2回）

- ・期 日 平成23年2月6日
- ・場 所 シティプラザ大阪
- ・内 容 就職・企業説明会、移住定住、就農相談

3 学生のUターン就職の意識づくり

○龍谷大学「鳥取出身の全学年対象！就活に差がつく交流会」

鳥取県出身学生の交流の場を作り、郷土愛を育み、鳥取県へのUターン就職の意識づけを図る。

- ・期 日 平成22年11月22日（月）
- ・場 所 龍谷大学深草キャンパス内
- ・内 容 《講演》「企業の求める学生とは」（株）鳥取銀行
「県職員として求められる学生とは」鳥取県
「県内の実は・・・な有名な企業」（財）ふるさと鳥取県定住機構
《交流会》県内学生と（株）鳥取銀行若手行員や鳥取県、(財)定住機構職員との交流を通じて就職活動の情報交換等を行う。

- ・参加学生 32名

○鳥取県Uターン就職準備ゼミ（関西地区全大学対象）（新規）

就職活動本格化の前に基礎的なUターン就職について周知し、学生に計画性を持って鳥取県へのUターン就職活動の促進を図る。

- ・期 日 平成22年12月15日（水）
- ・場 所 「アバンティ 響都ホール」（JR京都駅から南へ徒歩2分）
- ・対象者 大学3回生・院1回生（1、2回生も参加可能）
- ・内 容 ●金融・食品メーカー・公務員の各人事担当者より
「業界・仕事について」と「学生へ求めるもの」
●Uターン就職活動をした先輩からのアドバイス
●「就活活動Q&A」パネルディスカッション
●個別相談ブースでの相談会

4 関西進学学生への早期情報提供

関西本部メールマガジン、定住機構メーリングリストにより、学生に鳥取県の各種情報や就職情報を提供。

吉本興業と連携した情報発信「いったテナー！鳥取県」のスタートについて

平成22年12月15日
関 西 本 部

関西本部では、全国的に圧倒的な知名度とブランド力を誇る吉本興業グループと連携し、「関西の一員としての鳥取県」の観光スポットや特産品などの魅力を関西圏の方々を知っていただくための取り組みを行うこととしている。

全国初となるこの取り組みのうち、このたび、「月刊誌での鳥取県特集記事掲載」と「鳥取県応援ブログ」がスタートした。

<取り組みの具体的内容>

①月刊誌での鳥取県特集の掲載

掲載紙：マンスリーよしもとPLUS（出版元：吉本興業）

掲載号：1月号（12月1日発売）及び3月号（2月1日発売）

内 容：鳥取県内を現地取材したよしもと芸人さん（島田珠代さん、宇都宮まきさん）が、鳥取県の魅力を日記形式で紹介する。

②鳥取県応援ブログ「いったテナー！鳥取県」の立ち上げ

概要：吉本興業のブログポータルサイト「ラフプロ」上で、鳥取県をPRするブログを立ち上げます。ブログ内で、多くのよしもと芸人さんが、鳥取県の魅力をPRする。

開設期間：平成22年12月1日（水）～1月31日（月）

アドレス：<http://tottori.laff.jp>

<今後予定されているその他の取り組み>

③鳥取県を題材とした「とっとり吉本新喜劇」の制作、上演

日時：平成23年1月5日（水）～1月16日（日）12日間

場所：なんばグランド花月（NGK）

公演回数：平日2回、土日3回（予定）

出演者：川畑泰史、池乃めだか、宇都宮まき、浅香あき恵、辻本茂雄、島田珠代等
（上演日によって、出演者が変更する場合があります。）

その他：1月8日（土）の公演（午前の部）では、平井鳥取県知事が「鳥取県知事役」として出演する予定。

④「買ったテナー！鳥取県」物産展の開催

日時：平成23年1月8日（土）～1月10日（日・祝）

午前11時～午後7時まで

場所：YES広場（大阪市浪速区難波千日前）

主催：鳥取県関西本部、吉本興業株式会社

出展者：鳥取市、岩美町、大山町等 18団体

内容：松葉がに、地酒等の鳥取県特産品の販売

その他：1月8日（土）は、平井鳥取県知事が会場内でトップセールスを行う予定。

また、よしもと芸人達も会場で鳥取県をPRする予定。

（1月10日には「宮川大助・花子さん」が来場。）

⑤「買ったテナー！鳥取県第2弾」物産展の開催

日時：平成23年1月14日（金）～1月16日（日）

午前10時～午後8時30分まで

場所：大丸百貨店心齋橋店 本館 心齋橋筋側外（大阪市中央区心齋橋筋）

出展者：県内団体および企業

内容：鳥取県特産品の販売と観光PR

⑥飲食店での鳥取県メニューの提供

「買ったテナー！鳥取県」物産展の開催時に近隣の飲食店で鳥取の産品を使った昼定食を提供する。

日程：平成23年1月8日（土）～1月10日（日・祝）

場所：がんこ難波本店（大阪市中央区難波）

内容：鳥取県のらっきょう、とうふちくわを使った昼定食を提供する。

※吉本興業（株）は、平成21年12月に「エリア開発センター」を設置し、「よしもとパワー」で地域を元気にする活動に取り組んでいる。今回の本県との連携もその一環だが、同社が自治体と組んで総合的なプロモーションを行うのは、全国で初めてのこと。

商工団体等と連携した関西圏における販路開拓の取り組みについて

平成 22 年 12 月 15 日
関 西 本 部

1 概要

鳥取県には優れた農林水産物や、この農林水産物を加工した商品が多数、開発されている。しかし、優れた商材がありながら、中小事業者では商品開発、販路開拓に人員を割くことが難しいのが現状である。関西本部では、このような商工団体等から依頼のあった案件に対する支援を行っている。

2 中部地域 関西市場販路開拓「商品クリニック」事業について（初開催）

(1) 目的

主に関西市場へ販路開拓を行う新商品を中心に、消費者に販売する側（バイヤー対策）の立場からの意見をフィードバックし、商品のブラッシュアップ（商品にさらに磨きをかけ、レベルアップすること）を行うため、「商品クリニック」を実施する。

(2) 開催日時

平成 22 年 12 月 15 日（水） 13:30～18:00 1 事業者 30 分

(3) 開催場所 鳥取県中部商工会産業支援センター 会議室（北栄町役場北条支所前）

(4) 事業主体 鳥取県中部商工会産業支援センター

(5) 開催内容

関西本部販路開拓チーム職員が関西市場において「売れる商品」にするアドバイスを行う。

(6) 主な申込事業者及び商品

事業者	商品
みささゆけむり家さん（有）岸田建設	自然薯入りとろろおぼろ
湯梨浜振興（有）戸羽建設	ヒラメ・アワビ・ササエの加工品
旬菜香（株）アーク村	倉吉薬膳物語巴そば
環境テクノロジー合同会社	竹のめぐみ（米）

3 西部地域 西部西商工会産業支援センターと連携した支援

(1) 取引先企業への訪問

西部西商工会支援センター各地区担当と販路開拓マネージャー 2 名で関西取引先 4 社を訪問した。

(2) スーパー三協での実演販売

西部西商工会支援センター職員が、スーパー三協で、会員 3 事業所の商品の実演販売を行った。

(3) 西部西商工会支援センター会員事業者への訪問

販路開拓マネージャーが県内の会員事業者を訪問し、販路開拓したい商品の情報収集を行った。

(4) インターネット通信販売サイトでの販売

販路開拓マネージャーの紹介で、通信販売サイトに会員事業者の商品が掲載され、販売が始まった。

4 東部地域 鳥取市・八頭町・岩美町関西事務所と連携した支援

(1) イベント出展の紹介（鳥取市関西事務所と連携）

関西本部が紹介したイベントに鳥取市観光協会物産部が出展し、特産品の PR 販売を行った。

(2) 関西バイヤーの県内招致（八頭町関西事務所、岩美町関西事務所と連携）

関西のバイヤーを県内に招致し、八頭町や岩美町の事業者に、関西に販路開拓をしたい商品の商談、改良指導等を行った。

平成22年度「県庁カイゼン発表会」の開催について

平成22年12月15日
行財政改革局業務効率推進課

今年度、より一層スリムで効率的な組織で、多様な事態に対応しながら、県民生活の向上につながる成果を作り上げていくため、全職員一丸となってカイゼンに取り組み、一定の成果を出しています。

この度、評価と成果を県庁全体で共有することを目的として、発表会を開催します（一般公開）。

1 カイゼン活動の現状

導入初年度ながら、ほぼ全ての所属で取組を開始し、決算事務のやり方の見直しなどを行い、時間外勤務縮減や職場環境の改善に成果を出す職場もありました。

今後、カイゼンの横展開と定着と業務の見える化や標準化などの業務プロセスのカイゼンをすすめる予定です。

2 カイゼン発表会

(1) 概要

ア 日 時 12月22日（水）14:00～16:30

イ 場 所 とりぎん文化会館第1会議室

ウ 発表内容

- ・6事例（各知事部局及び各総合事務所から推薦されたものから選考）
- ・各所属の取組状況、成果を発表（各発表10分程度）

エ 審 査

- ・審査員 民間企業ワークライフバランス担当者、県民、他自治体職員等
- ・審査基準 時間外勤務の縮減、成果の全庁への波及程度、活動の状況など

(2) 発表から審査・表彰までの流れ

- ①書 類 選 考 部局長等から推薦されたカイゼン事例について、書類選考
- ②カイゼン発表会 選考されたカイゼン事例を発表、審査
- ③カイゼン大賞 発表会の審査結果に基づき選考（「金」「銀」「銅」）
- ④知 事 表 彰 年末の知事表彰に併せて実施
- ⑤全国大会で発表 「第5回全国都市改善改革実践事例発表会」

平成23年3月4日、岩手県北上市 ※鳥取県からは初参加